

野生動物が媒介する 感染症講習

2025

水

9/24

13:30 ~ 15:00

鳥インフルエンザ編

高病原性鳥インフルエンザは毎年各地で発生が確認されており、同時多発的な感染によって生じた卵の流通の遅れは大きな社会問題にもなっています。

その背景には、さまざまなウイルスや細菌を保有し媒介する野生動物の存在があります。

本講習会では、野生動物がもたらす家畜との問題を解決するための知識の向上を目的に鳥インフルエンザの基礎について学びます。

対象者

- ・業務で鳥インフルエンザ対策に携わる行政機関担当者の方
(農林課・環境生活課等の担当者など)
 - ・環境系業務や畜産業などで鳥インフルエンザに関心がある方
- ※本講習会は対策についてではなく、鳥インフルエンザの基本を学ぶものです。

募集人数

30名(先着) ※オンラインは定員なし

開催方法

対面(会場:帯広畜産大学総合研究棟I号館E2501室)
およびオンライン(Zoom)のハイブリッド

帯広畜産大学 グローバルイノベーション研究センター

武田 洋平 准教授

帯広畜産大学 環境農学研究部門

浅利 裕伸 准教授

講師

受講料

無料 ※オンライン受講時の通信費は
ご自身でご負担ください。

申込方法

二次元コードよりアクセスし、
専用ページで必ず募集要項を
確認の上、同ページ申込フォーム
よりお申し込みください。

7/28(月)から8/31(日)まで



希望される方には(一社)建設コンサルタンツ協会 CPD 認定プログラム受講証明書を発行します。